



ひかり

Kikuna
Memorial
Hospital
News Letter

vol.68
2012.5

ご自由にお持ちください

●特集 1

・ 医局人事の
お知らせ

●特集 2

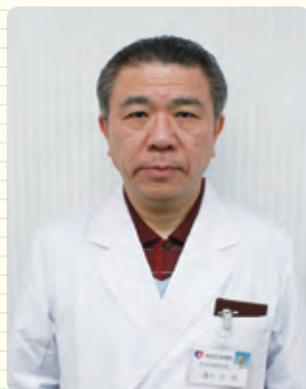
・ 平成 24 年度 YMG 入職式、
新入職員の紹介

● 尿路結石のおはなし

● おくすりのはなし vol.05

● 看護部だより

● KMH TOPIC



菊名記念病院 整形外科部長
(横浜メディカルグループ 整形外科統括部長)

瀧川 宗一郎

前昭和大学附属豊洲病院 教授
昭和大学医学部卒
日本整形外科学会専門医
・スポーツ医・リウマチ医・リハビリ医・脊椎脊髄病医
昭和大学医学部客員教授
日本手外科学会代議員・専門医
日本リハビリテーション医学会認定臨床医
日本医師会認定健康スポーツ医
日本骨折治療学会評議員
日本整形外科学会スポーツ医学会評議員

救急医療における「上肢機能外科」の充実

「菊名手外科センター・四肢骨折センター」をめざして

このたび菊名記念病院整形外科統括部長に就任しました瀧川宗一郎です。

昭和52年に昭和大学医学部を卒業し昭和大学整形外科学教室に入室、昭和56年大学院を修了（医学博士）しました。東京船員保険病院、聖マリアンナ医科大学東横病院、東京共済病院、昭和大学病院（講師）、日本鋼管病院（11年間 医長、部長）、昭和大学附属豊洲病院（17年間 准教授、教授）を歴任し、本年3月に60歳で定年退職しました。横浜生まれで、現在磯子に在住しており、地元で医師ができることを喜んでいます。整形外科では脊椎、股・膝・肩足関節などの大関節の手術もだいぶやりましたが、入局以来一貫して自分のメインフィールドとしてやってきたのは「手外科」、「上肢機能外科」です。指、手、手関節、前腕、肘関節領域の主として外傷が最も得意な分野です。手外科では2.5倍のルーペを常に使用し、必要に応じ顕微鏡も使っています。日本整形外科学会（専門医）は当然ですが、日本手外科学会（代議員、専門医）、日本骨折治療学会（評議員）は今後もメインな学術部門と考えています。さて高齢人口の急激な増加に伴い大腿骨頸部骨折、橈骨遠位端骨折、脊椎圧迫骨折などの高齢者外傷が急増しています。当院整形外科は地域整形外科救急医療の中核を担い続けていますが、最近の患者増加は著名で、総手術件数が飛躍的に増えており（平成21年：369件、平成22年：472件、平成23年593件）、今後一層の増加が見込まれます。横浜メディカルグループでは急性

期から回復期までシームレス・スピーディーに、かつ安全に行える複数の施設が連携しており、整形外科部門においても手術・早期リハビリの菊名記念病院を中心に、亜急性期治療の大倉山記念病院、回復期リハビリの新横浜リハビリテーション病院等、各施設が強みを発揮し、より一層地域の方々に喜ばれる整形外科、「上肢・下肢骨折センター」をめざしたいと思います。その中で今以上に「上肢機能外科」を充実できればと考えています。よろしくお願ひ申し上げます。



消化器内科部長
西元 史哉

東京医科大学卒
日本内科学会内科認定医
日本消化器内視鏡学会専門医
麻酔科標榜医

消化器内科として赴任しました、西元史哉と申します。今まで、昭和大学藤が丘病院、諏訪中央病院などで勤務しておりました。微力ながら消化器救急、がん診療などに邁進する所存ですのでよろしくお願ひいたします。



外科
荒井 勝彦

東海大学医学部卒
日本外科学会専門医 指導医
日本消化器外科学会専門医 指導医
日本消化器内視鏡学会専門医 指導医
日本大腸肛門病学会専門医 指導医
日本東洋医学会専門医 指導医

私は、元々は外科医でしたが、当施設に赴任する前は母校にて東洋医学教育、診療に従事していた都合上、外科の職からしばらく離れておりました。外科の治療手技はここ数年でかなり進んでおり、学ぶ事が多い毎日です。今後とも宜しくお願ひ致します。



内科
奥田 由紀

浜松医科大学卒
日本内科学会内科認定医
日本救急医学会専門医

今年度より内科に着任いたしました。3月まで6年間救命センターで勤務しておりました。救急搬送の多い当院でその経験を生かしつつ内科医として地域医療に貢献できるよう努力していきます。どうぞよろしくお願ひ致します。



消化器内科
三島 孝洋

東京医科大学卒
日本内科学会内科認定医

今年度より消化器科に入職させていただきました三島孝洋と申します。東京医大出身、現在医師7年目になります。消化器および内科一般疾患を診させていただいております。特に取り得もなく平凡な人間でございますが、いち医師として諸先輩方の力になれるよう精進していきますので、何卒よろしくお願ひいたします。



横浜メディカルグループ入職式

4月2日、当院の関連施設である「菊名記念クリニック」において、横浜メディカルグループ（菊名記念病院、新横浜リハビリテーション病院、大倉山記念病院、レストア川崎、レストア横浜の3病院、2施設）の入職式が行われました。グループ全体の入職者91名のうち、当院には45名が入職しました。皆、患者さまのお役に立てるよう、毎日がんばっています。どうぞよろしくお願いいたします。



※上から職種・名前・これからの意気込み

<p>研修医</p>  <p>飯島 貴宏 マイペースで一歩ずつ着実に！</p>	<p>研修医</p>  <p>神田 周輔 精一杯頑張ります！</p>	<p>研修医</p>  <p>栗山 桂一 患者様、病院の力になれる様、精一杯努力します！</p>	<p>研修医</p>  <p>平田 春菜 元気いっぱいガンバリます！スタッフの皆さん末永くよろしくお願いいたします。</p>	<p>看護師</p>  <p>上野 義孝 皆様に信頼される看護師になれるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。</p>	<p>看護師</p>  <p>梅崎 沙織 不安と緊張でいっぱいですが、少しずつ成長をしていきたいと思ひます。よろしくお願いいたします。</p>	<p>薬剤師</p>  <p>武 宏樹 明るく元気よく頑張ります！</p>	<p>臨床検査技師</p>  <p>阿部 倫和 各部門の職員や患者さんとの関わりを大切にしたいです！！</p>	<p>臨床検査技師</p>  <p>上條 未稀 一人前の検査技師になれるように日々がんばります！！</p>	<p>臨床検査技師</p>  <p>山本 早紀 色々と吸収し、日々成長できるように日々がんばりますので、よろしくお願いいたします。</p>	<p>理学療法士</p>  <p>菊地 静香 笑顔で心掛けていきます。これからよろしくお願いいたします。</p>	<p>理学療法士</p>  <p>久保田 喬之 何事も全力で取り組みます。よろしくお願いいたします。</p>	
<p>看護師</p>  <p>笈川 那美 一生懸命学んでいきたいと思ひますのでよろしくお願いいたします。</p>	<p>看護師</p>  <p>大串 智江美 頑張ります！！</p>	<p>看護師</p>  <p>小澤 重貴 元気に楽しくはたらきます。</p>	<p>看護師</p>  <p>笠間 美帆 笑顔で頑張ります。よろしくお願いいたします。</p>	<p>看護師</p>  <p>神谷 優美子 "感じる心と触れる手"をモットーに精一杯頑張ります！</p>	<p>看護師</p>  <p>菅野 武志 約1年間、当院で勤務し看護学校へ行き戻って来ました。学校で得た知識・技術をフル活用して頑張ります。</p>	<p>理学療法士</p>  <p>塚田 康太 患者様が明るくリハビリに取り組めるよう一生懸命頑張ります。</p>	<p>看護部事務</p>  <p>松村 有英 一日でも早く業務を覚え、看護部をはじめとする職員の方々の業務がスムーズに行えるようサポートしてまいりたいと思ひます。よろしくお願いいたします。</p>	<p>医療事務</p>  <p>高倉 理 常に笑顔で精一杯頑張りますので、よろしくお願いいたします。</p>	<p>医療事務</p>  <p>丸 佳央理 患者様を第一に考えて行動することを忘れずに安心して来院して頂けるような対応をしていきたいです。</p>	<p>医療事務</p>  <p>田代 奈緒美 笑顔で患者様の対応をして安心感を与えられる事務として頑張っていきたいです。</p>	<p>医療事務</p>  <p>高橋 早保 患者様に積極的に声をかけたいと思ひます。</p>	
<p>看護師</p>  <p>桑鶴 剛 精一杯頑張ります。</p>	<p>看護師</p>  <p>坂本 雄太 笑顔で頑張ります。</p>	<p>看護師</p>  <p>佐藤 美歌 「思いやり」を忘れずに頑張ります。</p>	<p>看護師</p>  <p>鈴木 鮎美 患者様に信頼される看護師になれるようがんばります。</p>	<p>看護師</p>  <p>ダマヤンティ・デシ みんなと一緒に働いて、患者さんのために笑顔で対応します。</p>	<p>看護師</p>  <p>中井川 友紀 みなさんと一緒にがんばっていきましょう！！</p>	<p>医療事務</p>  <p>佐々木 新 医事課では唯一の男性新入職員で、物静かな性格ですが、元気出して働くので、よろしくお願いいたします。</p>	<p>医療事務</p>  <p>米津 志織 "常に笑顔"を心がけて、みなさまに信頼される職員になるために頑張ります。よろしくお願いいたします。</p>	<p>医療事務</p>  <p>山田 加奈子 まだわからない事ばかりですが、何事も前向きにコツコツ頑張っていきたいと思ひます。よろしくお願いいたします。</p>				

尿路結石のおはなし

泌尿器科
大森 圭

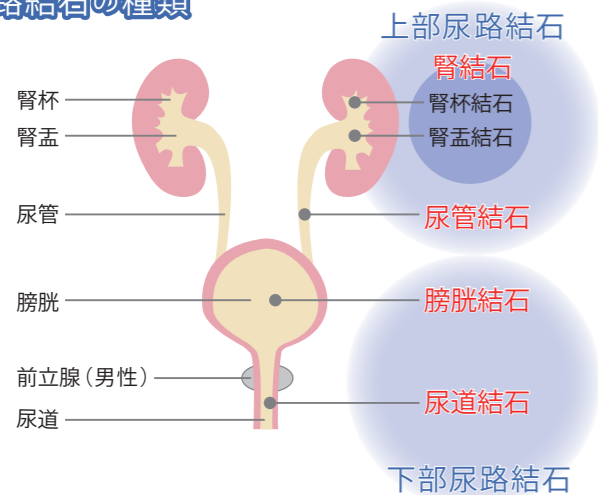


尿路結石とは?

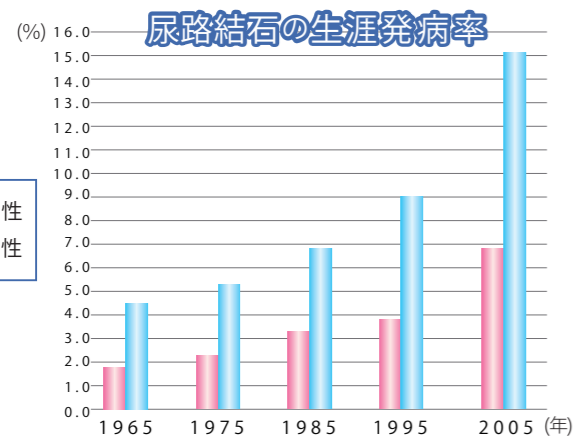
Concept

尿路結石とは尿が通る尿路にできた結石のことで、場所の違いから、上部尿路結石（腎結石・尿管結石）と下部尿路結石（膀胱結石・尿道結石）に分類されます。発生頻度は上部尿路結石が95%とほとんどを占め、主に腎臓で尿中のカルシウムや尿酸などの無機質の結晶とたんぱく質などの有機物が固まって結石が作られます。これに対し、下部尿路結石（膀胱結石・尿道結石）は、膀胱内に残尿がある場合が長期間続くと膀胱内で結石が作られます。まれに尿道内に存在する場合があります。

尿路結石の種類



上部尿路結石は、男女比 2.5 : 1 と男性に多く、年齢別で比較すると、男性では特に 20 ~ 60 歳代に、女性では閉経後の年代の女性に多くみられます。また近年、若い女性にも増えてきていることが知られております。2005年の生涯発病率の調査では、男性15.1%、女性6.8%とされ、男性約7人に1人、女性約15人に1人が一生の間に一度は尿路結石症を発病する計算になります。再発率も高く、腎結石での再発率は5年間で45%、10年間で60%とされています。



尿路結石の症状

Condition

じんぜんつう せんつうほっさ
腎疝痛(疝痛発作)

腰部部~側腹部にかけて非常に強い痛みが起こります。痛みの起こるメカニズムは、尿路が急に閉じたことによって起こる腎盂（腎臓と尿管の接続部分）内の圧力の高まりや尿管壁の過剰な蠕動運動（腸などの器官が内容物を流す働き）により生じます。痛みとともに、悪心・吐き気・嘔吐などがしばしば合併されますが、自律神経を介しての腸管の反射性麻痺によるものです。

また、これらの症状は夜中から明け方に多くみられます。原因は夜間に尿が濃縮されるために、結石周囲の尿管が濃縮された尿によって腫れ閉塞が起こるからではないかと考えられています。

腎結石に関しては、ほとんどが無症状ですが、ひとたび動いて下降し、尿管に詰まってしまうと激しい痛みを引き起こします。

従来の治療法

Former

ESWL (体外衝撃破結石碎石術)

最も代表的な結石治療器械を使用した治療法です。レントゲンで結石に衝撃波の焦点を合わせて、衝撃波を当てることで結石を破砕します。当院のESWLは1999年からこれまでに、のべ1,800例の実績を残しております。

当院では上部尿路結石のほとんどの症例を外来通院によるESWLで治療して参りました。しかしESWLの問題点として、結石が確実に破砕される保証はなく、細かく破砕された場合でも結石が体外に排出されるまでに時間を要したり、疼痛や発熱などの症状を引き起こすこともあります。

TUL (経尿道的尿管結石碎石術)

麻酔をした状態で硬い尿管鏡を挿入し、振動波碎石装置リソクラストやレーザーで碎石を行います。これは4.5日程度の入院期間を要しますが、直接モニターで見ながら碎石するので破砕効果を直接知ることができ、また破砕した結石を直接体外に取り出すことができます。しかし、リソクラストは振動によって腎臓内へ結石が移動してしまうなど、腎結石の場合は尿管を介した治療は困難となるため、再度の検討が必要でした。

新しい治療法 f-TUL

New

これまでも柔らかい尿管鏡（以下：軟性尿管鏡）はありましたが、視野・操作範囲などに限界がありました。近年、軟性尿管鏡や結石を破砕するレーザーの進歩によって、TULの結石破砕と摘出の安全性と確実性が向上し、腎臓内部の結石まで破砕し摘出できるようになりました。

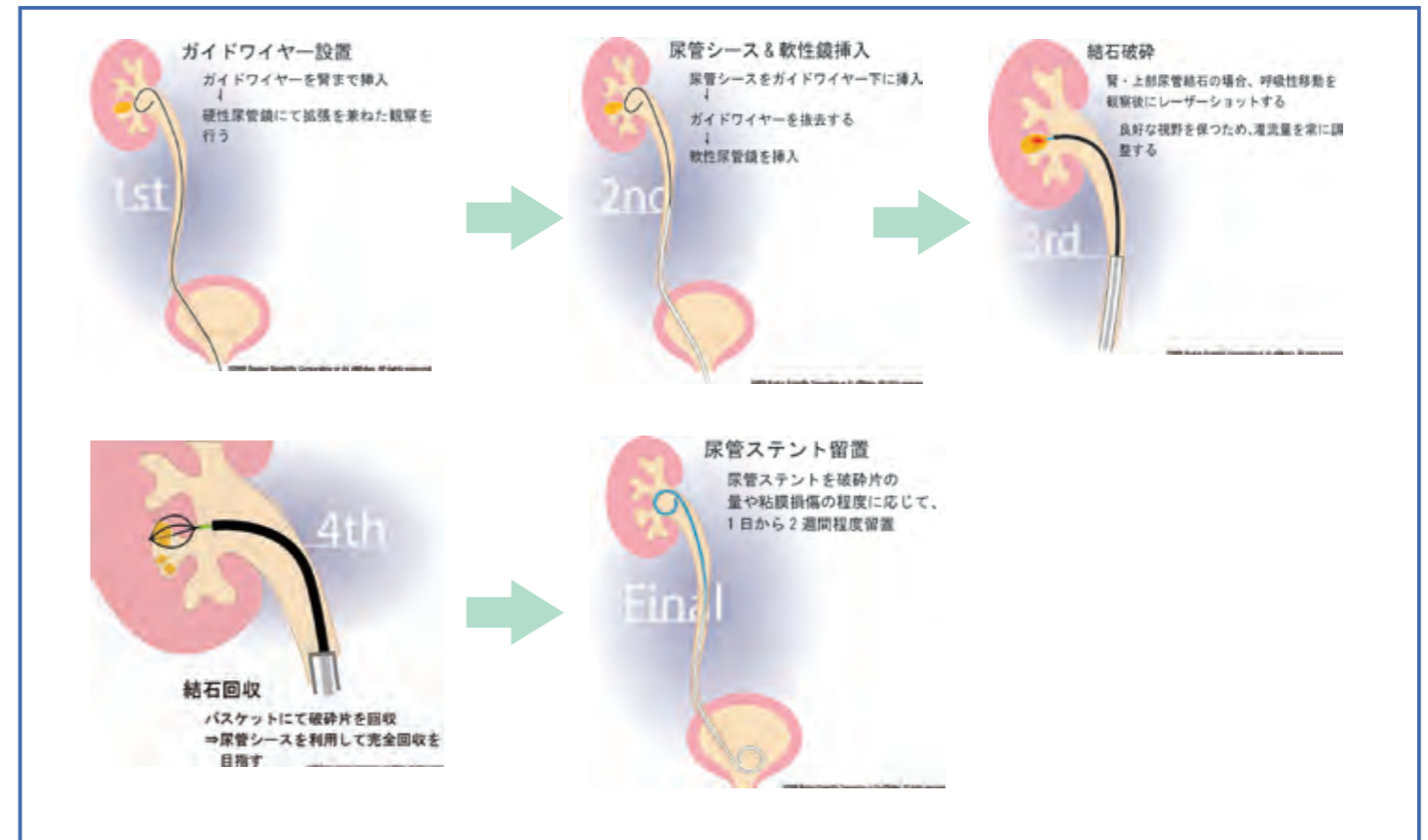
当院では、可動性の増した軟性尿管鏡とホルミウムレーザー（バーサパルスパワースイート：ルミナス社）を使用したf-TULを導入しています。今後、結石治療のさらなる治療の向上を目指し、ESWL・硬性鏡による従来TUL・そしてf-TULを組み合わせた患者さまに最適な治療をご提案していきます。

最新のレーザーを導入しました!



▲ホルミウムレーザー
(バーサパルスパワースイート：ルミナス社)

f-TUL (軟性腎盂尿管鏡下TUL)



泌尿器科という受診をためらう方が多いと思われませんが、結石症状かなと思ったら、迷わず一度受診していただくことをお勧めします。当科では月曜日から土曜日まで、外来診療を行っております。

外来診療担当表

	月	火	水	木	金	土
午前	大森		大森		昭和大学	大森
午後		深貝		大森		

2012年5月1日現在

尿路結石再発予防のために

Prevention

- ・毎日2リットル以上の十分な水分をとる
- ・カルシウムをしっかりとる
- ・清涼飲料水、コーヒー、紅茶、濃い煎茶の飲み過ぎに注意
- ・脂肪分・蛋白質のとり過ぎ、過食を避ける
- ・尿酸結石の人はビール、肉類はほどほどに
- ・結石の排出がみられたら、できるだけ確保する

花粉症の薬

花粉症とは?

花粉症は花粉などのアレルギー原因物質によって体内にでてきたヒスタミンという物質によって、神経や血管などが刺激されるアレルギー反応です。具体的な症状としてはくしゃみ、鼻水、目のかゆみ、倦怠感、微熱、皮膚のかゆみ、のどの痛みなどがあります。

花粉症の薬の種類って?

花粉症の薬には抗アレルギー薬、抗ヒスタミン薬、ステロイドの3種類にわけられます。そのうち**抗アレルギー薬**と**抗ヒスタミン薬**について詳しく書いていきます。

抗アレルギー薬は

ヒスタミンの発生と放出を抑えることにより症状を軽くし、また症状が出始めるのを遅らせる効果があります。効果発現まで通常2~4週間を必要とするので、花粉の飛び始める2週間くらい前から飲み始め、シーズン中はきらずに飲み続けるようにします。それほど強力な薬ではありませんが、副作用の少ない薬が多くほぼシーズン中は飲み続けることが出来ますし、症状の軽い方であれば抗アレルギー薬のみでも症状が軽くなるのが十分期待できます。なお抗アレルギー薬でも抗ヒスタミン効果のあるものがあります。抗ヒスタミン効果のある抗アレルギー薬を**第二代抗ヒスタミン薬**とよびます。

スイッチOTC薬ってなに?

これまでは**医師の判断でしか使用できなかった医薬品を、薬局で買えるようにしたのがスイッチOTC薬**です。

スイッチOTC薬の登場で、セルフ・メディケーション（自分の健康を自分で管理すること）の幅が広がっています。

OTCとは「Over The Counter」の略で、街の薬局のカウンター越しに売られる薬、つまり市販薬のことを指します。

薬剤部 三田村 朋

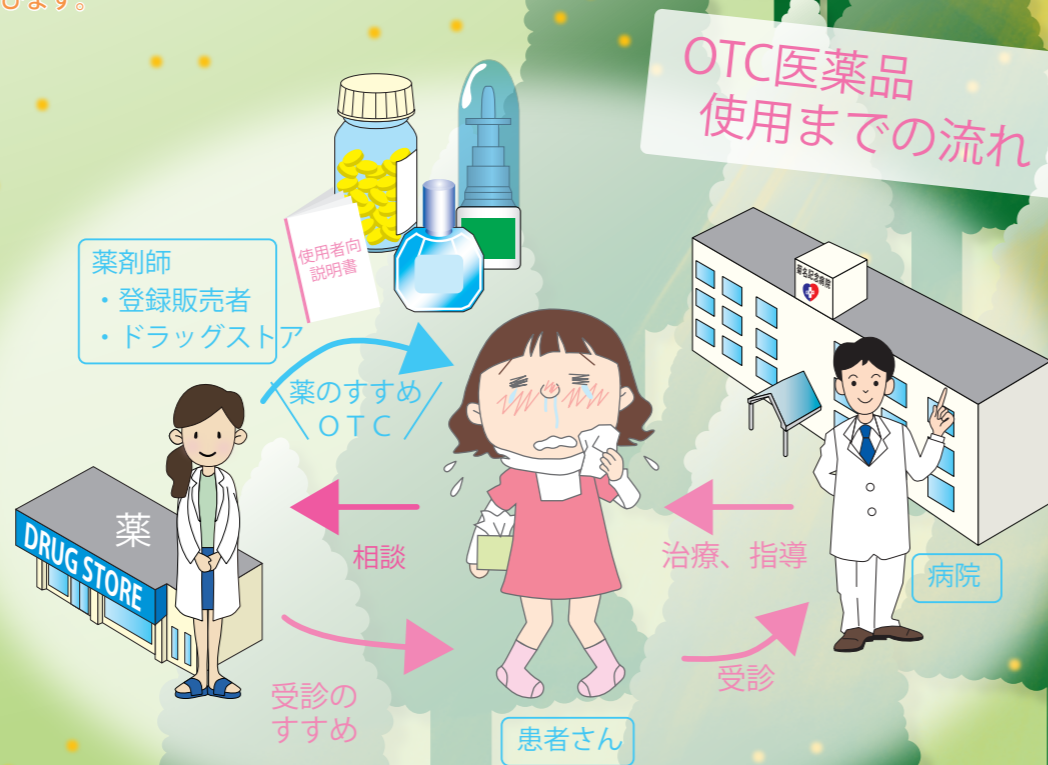


花粉症の時期っていつ?

花粉症の起こる時期を1年通して見てみますと、「春」と「秋」に主なピークがきます。1月から6月は、主にスギをはじめとし、ヒノキやマツなどの「木」の花が飛んでいます。またシラカバは、北海道の原因花粉の1つです。5月から12月は、主にカモガヤ（イネ科）やブタクサ（キク科）を代表とする「草」の花が飛んでいます。また、春のみならず、秋咲きのスギ花粉も各地で報告されていますので、**注意が必要です**。

抗ヒスタミン薬は

古くからある薬で、ヒスタミンの働きに直接的に作用するため、くしゃみや鼻水、目のかゆみなどがひどいとき、花粉の飛散の多い日などに即効的な効果が期待できます。また、すでに出てしまった症状に対しても効果があり、抗アレルギー薬に比べて明らかな症状の改善を体感できます。抗ヒスタミン薬は効果が高いですが持続時間が短く、そのままではあまり長時間の効果は期待できません。また抗ヒスタミン薬はくしゃみや鼻水に対しては効果があるものの、鼻づまりに対してはほとんど効果がありません。



どんな薬がスイッチOTC薬になっているの?

今まで処方薬だった**第二代抗ヒスタミン薬の一部が、スイッチOTCとして普通の薬局で処方なしでも買えるようになりました**。

分類	成分	即効性	持続時間	鼻水・くしゃみ	鼻づまり	目のかゆみ	予防的効果	副作用	代表例
第一世代抗ヒスタミン薬	マイレン酸クロルフェニラミン	○ (約30分)	半日	◎	×	△	×	強い眠気 口の渇き	【処方薬】ボラミン 【市販薬】鼻炎カプセルなどほとんどの市販薬
第二代抗ヒスタミン薬	塩酸エピナスチン メキタジン 塩酸セチリジン等	△ (約30分だが効き目が弱い)	半日 1日	△	△	△	○	ほとんどない	【処方薬】アレグラ クラリチン 【市販薬】なし
		△ (約30分だが効き目が弱い)	半日 1日	△	△	△	○	軽い眠気	【処方薬】アレジオン アゼプチン エバステル タリオン ジルテック ゼスラン アレロック 【市販薬】ハイガード アルガード シールド鼻炎内服薬
		×	半日 1日	○	△	△	○	やや強めの眠気	【処方薬】ザジデン レミカット セルテクト 【市販薬】バブロン鼻炎カプセルZ ザジデンAL鼻炎カプセル

分類	成分	即効性	鼻水・くしゃみ	鼻づまり	予防的効果	副作用	代表例
抗アレルギー薬	クロモグリク酸ナトリウム アンレキサノクス等	×	△	△	○	局所投与の際刺激が起こることあり	【処方薬】ノスラン インタール ソルファ
抗ヒスタミン薬	フマル酸ケトチフェン 塩酸レボカバスタチン	△	○	△	△	局所投与の際刺激が起こることあり	【処方薬】ザジデン リボスチン 【市販薬】バブロン鼻炎Z ザジデンAL鼻炎スプレー
血管収縮剤	硝酸ナファゾリン テトラヒドロゾリン	○	×	○	×	長期使用により効き目が悪くなり、中止するとリバウンドで症状が悪化する	【処方薬】プリピナ ナベール 【市販薬】市販の点鼻薬のほとんどに含まれている

分類	成分	即効性	炎症・かゆみ	予防的効果	副作用	代表例
抗アレルギー薬	クロモグリク酸ナトリウム	×	△	○	局所投与の際刺激が起こることあり	【処方薬】インタール ベミラスト 【市販薬】アルフィット AGアイズ等
抗ヒスタミン薬	フマル酸ケトチフェン	○	○	△	局所投与の際刺激が起こることあり	【処方薬】ザジデン リボスチン 【市販薬】ザジデンAL 点眼薬 アイリスアレスト
	マレイン酸クロルフェニラミン	◎	○	×	長期連用により眼圧の上昇が起こる場合あり	【処方薬】なし 【市販薬】アルガード アイリスAGクール

最後に...
これからは自分の健康は自分で守る「セルフ・メディケーション」の時代です。用法用量や注意事項を確認し、薬剤師や登録販売者と相談の上、自分に合ったOTC医薬品を上手に使い、症状緩和などに活用してください。症状悪化など見られる場合は、医療機関の受診をお勧めします。

※病院でもらう薬と同じ成分のOTC薬の一覧表を示します。

看護部 だより

Vol. 52 special



5E病棟看護師 ダマヤンティ・デシ

4度目の挑戦で見事 看護師国家試験合格!



左から:高橋看護部長、ダマヤンティ・デシ、アイヌール・ロフィック、赤間副看護部長

当院では、2008年経済連携協定(EPA)に基づき、インドネシアから5名の看護師候補者を受け入れました。この内の1名アイヌール・ロフィックは昨年3度目の国家試験に挑戦し、見事に合格しました。3名はそれぞれの事情があり帰国しましたが、ダマヤンティ・デシは特例の滞在延長が認められ、看護補助者として働く傍ら勉強に励み、この春、念願の国家試験に合格しました。

厚生労働省は、今年は415名が受験し、合格者は47名と発表しました。合格率は11.3%と昨年度(4%)に比べ大幅に上昇しましたが、全体の合格率90.1%を大きく下回りました。

ちょこっと豆知識

経済連携協定って?

Economic Partnership Agreement

主に二国間で、貿易や投資の自由化・円滑化を進め、幅広い経済関係の強化を目指す協定です。EPAで進む貿易の自由化はとも幅が広く、モノだけでなく投資やサービス、さらには「人」の国境を越えた経済活動なども対象としています。

4月から病棟看護師として第1歩を踏み出した彼女に、今の気持ちを聞いてみました。

Q: 国家試験合格おめでとうございます!合格を知ったときの気持ちをおしえてください。

A: 本当にうれしくて言葉が出ませんでした。「やったー」と心の中で叫んでました。高橋看護部長をはじめ、赤間副看護部長、同志であるロフィック、みなさんに支えられて合格することができました。ありがとうございます。

Q: これからどんな看護師を目指していきたいですか?

A: 患者さまに優しく接する看護師になりたいです。そして、日本の看護技術を学んで経験を積んで、祖国インドネシアの医療に貢献したいと思っています。

目標を語る彼女の目はきらきらと輝いていました。

デシさん本当におめでとうございます。今後の活躍を期待しています。



看護部オリエンテーション最終日の1コマ。看護部長より配属先が発表されました。

病棟看護師として1年がたちました!

W3B病棟看護師 アイヌール・ロフィック

今は脳外科・消化器外科病棟に勤務しており、術前・術後の患者さまへの看護ケアに務めています。1年前は看護記録を書いたり、看護技術を提供することはできませんでしたが、先輩方のおかげで少しずつ携われるようになりました。看護師として2年目になりましたが、これからもっと日本の看護技術を深く学びたいと思っています。将来は先輩方のように、患者さまのニーズに合った、真心のこもった看護サービスを提供して行きたいです。



公開市民講座 を行いました

平成24年3月4日横浜市にある県民共済みらいホールにて「足のことを学んでみよう!フットケアセミナー」が開催され、当院のフットケア専任看護師 師長 藤井さつえが「看護師が教える『足を守ろう!日頃のフットケア』」を、心臓血管センター長 宮本明が「あなたの足は大丈夫ですか?~足の血管病と治療法~」を講演しました。



当院では透析患者さまや糖尿病患者さまを対象とした、看護師によるフットケア外来を週に1度行っています。足を潰瘍や壊死から守るためには、日頃の足の観察が一番大事です。異常を感じたらぜひご相談ください。



2012年度看護師復帰支援プログラム 開催のお知らせ

出産・育児などでブランクのある看護師さんを対象に、復帰支援の研修会を実施しています。注射・採血・心電図など、技術演習が充実している内容ですので、現場復帰に不安のある方、もう一度資格を活かして働きたい方、ぜひご参加ください。

今年度も2回の研修会を開催します。

第1回

5/28(月)~5/30(水)、6/4(月)~6/6(水)
全6日間

第2回

10/29(月)~10/31(水)、11/5(月)~11/7(水)
全6日間



日本医療マネジメント学会 で発表しました

医療の質の向上を求めて課題の研究や提案を行う日本医療マネジメント学会の第11回目神奈川支部学術集会が行われ、「『検証から生まれる、明日のあり方』—良き医療を展開するために」のテーマのもと、当院看護師らが演題発表いたしました。

演題名 写真左より

「持続吸引療法併用による切断を回避し下腿潰瘍の治療に成功した重症下肢虚血例に対する看護」

「摂食嚥下チームにおける看護師の取り組みと今後の課題」

「輸血療法パス作成における課題と取り組み」



心臓血管センター 栄養サポートチーム クリティカルパス委員会
小関 早苗 澤田 和子 長谷川 紀子

また、医療情報分析室主任 大野昭一が「当院でのDPC適合型パス移行への取り組みについて—医療情報分析室としての役割—」を、薬剤部課長 廣瀬幸文が「災害に備える薬剤管理~平時から考える~」を演題発表いたしました。

プログラムの内容

講義

- ・医療の動向
- ・看護の動向・働き方の選択
- ・感染予防
- ・電子カルテの操作の実施
- ・NST(栄養管理チーム)の活動



実技

- ・採血・心電図
- ・血糖測定・注射法・輸液ポンプ
- ・心肺蘇生(AED含む)
- ・希望部署での見学会及び実践



お問い合わせ

TEL:045-402-7117 E-mail:akama-kyoiku@kmh.or.jp

担当:看護部 赤間 仁見

詳細は決定次第webサイトにて公開します。<http://www.kmh.or.jp>

菊名記念病院 **病診連携の会** 主催 講演会を開催しました!

**KMH
TOPIC**

Open UCG 病診連携を活用した心エコー

心エコー紹介検査のリニューアルにあたり、3月12日に「病診連携を活用した心エコー」と題して講演会を開催いたしました。今回は2部構成となっており、第1部では外部講師として、たま循環器・内科 院長 粟屋 透 先生をお招きして、「クリニックにおける心エコーの活用」をご講演いただきました。

そして第2部では当院の心臓血管外科部長 尾頭 厚 医師、地域医療連携室課長 黒川 智らにより当院のOpenUCG をご紹介いたしました。当日は、43名の方々に出席していただき、準備していた椅子が満席になるほどの盛況振りでした。今後も地域医療支援病院として、活発に意見交換ができる病診連携の場を作っていきたいと思っております。



Next Event

病診連携を活用した心エコー 第2弾開催決定!
2012年6月13日(水) 受付 19:00~ at 菊名記念病院4F 講義室

より多くの先生方のご参加をお待ちしております!

■ 菊名記念病院改修工事のお知らせ ~経過報告~

改修工事もようやく折り返しを過ぎ、現在はE棟2階管理棟の改修工事とW棟2階ICU・CCU室の空調機交換工事を行っております。今後の予定と致しましては、オペ室増設に伴う改修工事を6月中旬から10月下旬にかけて行う予定です。院内設備の不具合に関しましては随時対応しておりますので、お気づきの点がございましたらお近くのスタッフへお声掛けください。

編集後記

新緑が鮮やかなうわい季節となりましたが、当院にもフレッシュな新入職員が45名入職しました。今回、広報として新入職員の行事に携わせていただき、自分を振り返る良い機会となりました。新入職員の皆さんのように、初心を忘れずに仕事に励んでいきたいと思っております。今号のひかりの新入職員紹介では、今後の意気込みを語っていただいております。ぜひご一読下さい。

広報 佐藤

当院ドクターが開発しました!

高機能ドクターズコスメ誕生



美容のドクターが目指したのは
シワのない透明肌

- オーストリッチオイル
- オーストリッチクリーム
- グラマラスエッセンスローション

Nefelar

ネフェラ

お問い合わせ

菊名記念病院
アンチエイジングセンター S棟1F
045-434-5600

当院の基本理念

私たちの病院の使命 - Mission -

質の高い急性期医療を通して地域社会に貢献します。



日本医療機能評価機構
認定病院 (Ver.6.0)



JQA-QMA14243
ISO9001:2008
認証取得病院



ピンクリボン運動
を応援します。



地域医療支援病院
菊名記念病院

〒222-0011 横浜市港北区菊名 4-4-27
TEL : 045-402-7111(代) FAX : 045-432-2742
URL : <http://www.kmh.or.jp/> E-mail : kikuna@kmh.or.jp